

平成 18 年 8 月 21 日

各 位

不動産投信発行者名

東京都渋谷区渋谷二丁目 15 番 1 号
渋谷 クロス タワー

ジャパン・ホテル・アンド・リゾート投資法人

代 表 者 名

執行役員 鈴木 雅之

(コード番号：8981)

問 合 せ 先

ジャパン・ホテル・アンド・リゾート株式会社

取締役・管理本部長 鈴木 博之

TEL. 03-6688-1480

2006 年 7 月度の月次開示に関するお知らせ

ジャパン・ホテル・アンド・リゾート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）の 2006 年 7 月度の月次総売上げ並びに宿泊部門の客室稼働率、ADR 及び RevPAR 等を下記のとおりお知らせいたします。本投資法人は変動賃料の支払いを伴うホテルであって、ホテル賃借人から開示について同意をうけることができたホテルについて継続的に月次開示をいたします。

記

項目/年月	客室稼働率(%)	ADR(円)	RevPAR(円)	売上高(百万円)
神戸メリケンパークオリエンタルホテル	81.0%	14,433	11,694	498
新浦安オリエンタルホテル	79.0%	18,778	14,788	535
なんばオリエンタルホテル	84.6%	9,623	8,145	158
ホテル日航アリビラ	89.5%	38,968	34,893	724

注 1) 各月の数字については監査等の手続きを経していないため、各月を合計した金額は、後に提出する半期報告書、有価証券報告書に記載される 6 ヶ月間及び年間の売上合計と合わない場合もあります。また、各月の売上についても、半期報告書、有価証券報告書に記載される各月の売上と相違する場合があります。

注 2) ADR : 平均客室販売単価 (Average Daily Rate) をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計 (サービス料を除きます。) を同期間の販売客室数合計で除した値をいいます。

注 3) RevPAR : 販売可能客室数当たり宿泊部門売上 (Revenue Per Available Room) をいい、一定期間の宿泊部門売上高合計を同期間の販売可能客室数合計で除したものをいい、ADR と客室稼働率の積にて計算される数値と同値となります。

注 4) 客室稼働率については小数点第 2 位を、ADR、RevPAR については小数点第 1 位を四捨五入して記載しています。売上高については、百万円未満を四捨五入して記載しています。

注 5) 神戸メリケンパークオリエンタルホテルについて：2006 年 5 月 29 日から 7 月 13 日まで 12 階客室 38 部屋及び、2006 年 6 月 5 日から 7 月 6 日まで 13 階客室 34 部屋の改装工事を実施しております。なお、改装工事の対象となった 12 階客室 38 部屋及び 13 階客室 34 部屋は、7 月度の客室稼働率の計算上、同期間の販売可能客室数に含まれております。

注 6) 新浦安オリエンタルホテルについて：2006 年 6 月 25 日から 7 月 12 日まで 9 階客室 54 部屋の改装工事を実施しております。なお、改装工事の対象となった 9 階客室 54 部屋は、7 月度の客室稼働率の計算上、同期間の販売可能客室数に含まれております。

以上

* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.jhrth.com/>